

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途でのご使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

大容量電動ポット YPA-M530



もくじ

- 安全上のご注意…………… ①～②
- お願い…………… ③
- 各部の名称…………… ④
- 使いかた…………… ⑤～⑦
- お手入れ…………… ⑧
- 点検…………… ⑧
- 故障かな?と思ったら…………… ⑨
- アフターサービスについて…………… ⑩
- 仕様…………… ⑩
- 保証書…………… 裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- ・このたびは、弊社大容量電動ポットをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- ・ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり正しく安全にお使いください。
- ・お読みになった後は、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ




YAMAZEN BOOK を
チェック!



随時情報を更新中!

安全上のご注意 **必ずお守りください**

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。

	危険	誤った取り扱いをしたときに 死亡や重傷に結びつく可能性が高いもの
	警告	誤った取り扱いをしたときに 死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの
	注意	誤った取り扱いをしたときに 傷害または物的損害に結びつくもの

図記号の説明



禁止 (してはいけないこと) を示します。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



指示する行為の強制 (必ずすること) を示します。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



注意を示します。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

危険



禁止

穴やすき間に金属物を入れない。自分で絶対に分解・修理・改造をしない
感電・発火のおそれがあります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

警告

■電源プラグ・電源コードなどは

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

交流100V以外で使ったり、コンセントを他器具と併用すると火災・感電の原因になります。



必ず守る

電源プラグは、根元まで確実に差し込む

感電・ショート・発火の原因になります。

電源プラグの刃、刃の取付面やコンセント
にホコリが付いているときは乾いた布で
ふき取る

火災の原因になります。

移動時は電源プラグをコンセントから抜き、必ず
水を捨てる

本体を傾けたり倒したりすると、床を濡らしたり、けがの原因に
なります。ハンドルをしっかりと持ち、滑らないようにしてくだ
さい。

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを
のせたり、挟み込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

電源プラグや電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

マグネットプラグにピンなどの金属類や
ゴミを付着させない

感電・ショート・発火の原因になります。

専用の電源コード以外は使用しない
専用コードを他の機器に使用しない

故障・発火の原因になります。

マグネットプラグをなめさせない

乳幼児が誤ってなめないようにしてください。
感電・けがの原因になります。

使用中に電源プラグを抜き差ししない

火災や感電、故障の原因になります。



プラグを
持って抜く

電源プラグを抜くときは電源コードを持た
ずに、必ず先端の電源プラグを持って引き
抜く

感電やショートして発火する原因になります。

お手入れの際は、電源プラグをコンセント
から抜いて本体が冷めてから行う

感電やけが、やけどの原因になります。

異常時は、運転を停止して電源プラグを抜く
異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。
運転を停止してお買い上げの販売店にご相談ください。

【異常・故障例】

- ・電源コードやプラグが異常に熱くなる。
- ・使用中に異常な音やにおいがする。
- ・煙が出ることもある。
- ・本体の一部に著しいガタつきや変形がある。
- ・蒸気が10分以上出続け、保温に切りかわらない。



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電やけがの原因になります。

警告

■設置する時



禁止

熱に弱い敷物の上で使用しない

火災の原因になります。

直火や電熱器、IH調理器などの上にのせない

火災・故障の原因になります。

水のかかる所や水に濡れた所では使用しない

感電や漏電の原因になります。

不安定な場所で使用しない

振動や引っ掛けて転倒するとお湯がこぼれて、けが・やけどの原因になります。



禁止

蒸気口をふさいだり、布やカバーをかけて使用しない

・お湯がふきこぼれて、やけどの原因になります。
・上ぶたの変形・変色や故障の原因になります。

水以外のものを入れたり沸かしたりしない
吹き出してやけどをするおそれがあります。

【禁止例】

・お茶、牛乳、酒、スープ ・インスタント食品の調理
・レトルト食品のあたため、ポリ袋などに入れて加熱する調理

・満水表示ライン以上の水を入れない

・上ぶたを勢いよく閉めない

お湯がふきこぼれて、やけどの原因になります。

子供だけで使ったり、幼児の手の届く所で使わない

感電やけが、やけどの原因になります。

・本体を抱きかかえたり、傾けたり、ゆすったり、
上ぶたを持って移動したり排湯しない

・上ぶたを開けたまま移動しない

・本体を転倒させない

「ロック」にしている場合、本体を傾けたり倒したりすると、注ぎ口や蒸気口からお湯が流れ出て、やけどのおそれがあります。

上ぶたをつけたまま残り湯を捨てない

上ぶたが外れたときにお湯がかかり、やけどの原因になります。

氷を入れて保冷用に使わない

結露によって感電・故障の原因になります。



接触禁止

蒸気口に触ったり、手や顔を近づけない

やけどのおそれがあります。



上ぶたは確実に閉める

倒れたときにお湯が流れ出て、やけどの原因になります。

注意



禁止

壁や家具の近くや熱のこもる狭い場所で使用しない

・蒸気や熱で壁や家具の変色・変形の原因になります。
・本体の故障や変形の原因になります。

本体を持ち運ぶとき、操作部のボタンや開きつまみに触らない

ふたが開いたり、お湯が出てやけどの原因になります。

湯沸かし中に上ぶたを開けたり、お湯を注がない

湯が飛び散り、やけどの原因になります。

不安定な置き場所には置かない

けが・やけどの原因となります。



接触禁止

上ぶたを開けるときの、出る蒸気に触れない
やけどの原因になります。外すときも注意してください。

使用中や使用後しばらくは高温部に触れない

やけどの原因になります。



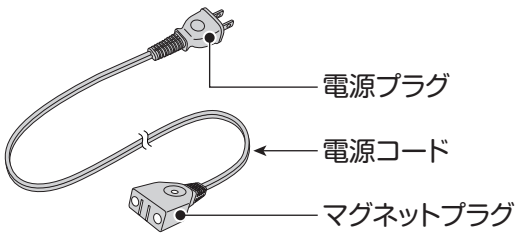
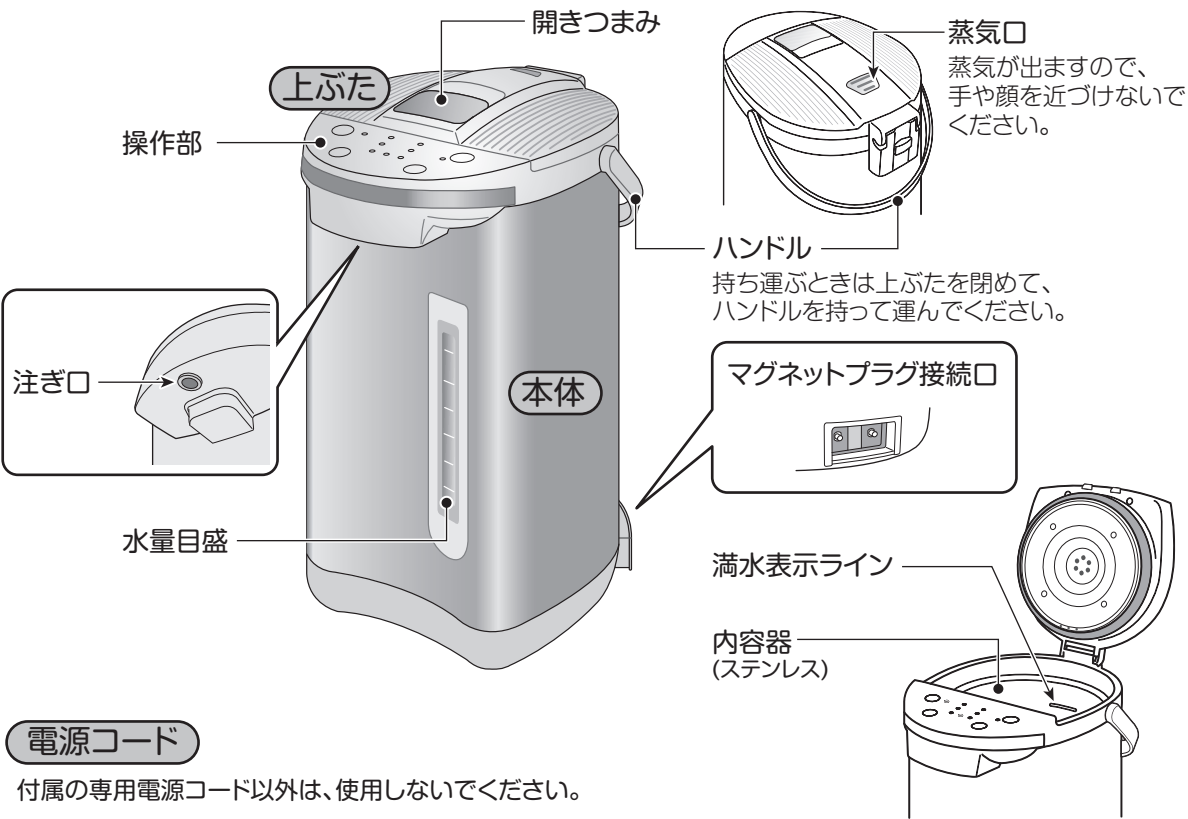
持ち運ぶときには上ぶたを閉めて、
ハンドルを持つ

バランスを崩して本体が落下し、けが・やけどの原因になります。

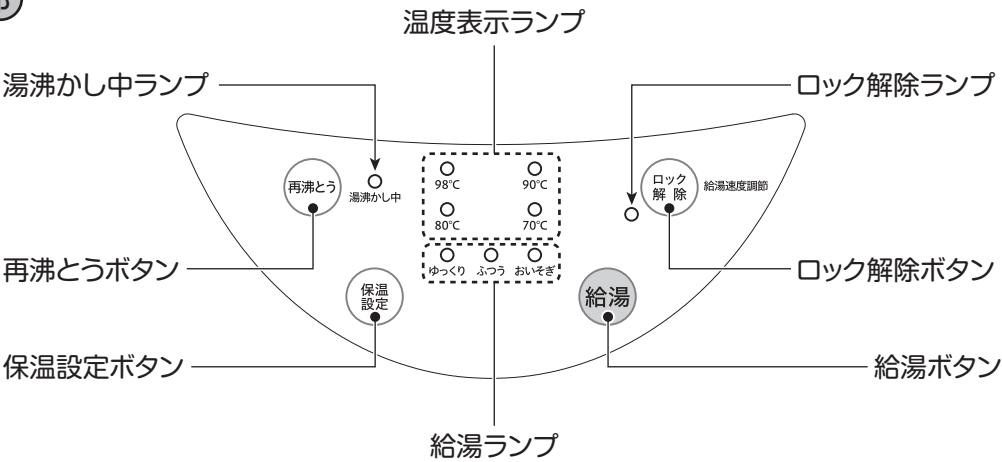
お願い

- 落としたり、ぶつけたり、本体に衝撃を与えないでください。
故障の原因になります。
- 空焚きは、絶対にしないでください。
火災・故障の原因になります。
- 他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しないでください。
電気機器の火災・故障・変色・変形の原因になります。
- キッチン用収納棚などで使うとき、蒸気が天板に当たらないよう注意してください。
変色・変形の原因になります。
- 本体を引きずって移動しないでください。
机などに傷がつくおそれがあります。
- グリル、ヒーターなどの熱源の近くで使用しないでください。
火災・故障の原因になります。
- こまめに水を入れ換えてください(1日1回は残り湯を捨ててください)。
また、長期間使用しないときは必ず水を捨ててください。
においや錆びなどが発生するおそれがあります。
- 凍結するおそれのある場所に電源を切って放置する場合は、必ず水を捨ててください。
凍結による故障の原因になります。
- 本体下部や床（設置場所）を時々清掃してください。
こぼれた水を放置すると、床を傷める原因になります。
- 操作部にお湯がかからないようにしてください。
故障の原因になります。
- テレビ・ラジオ・アンテナ線から離して使用してください。
映像が乱れたり雑音が入るおそれがあります。
- 給水は直接蛇口から行わず、やかんなどの別容器から行ってください。
あふれるとショート・感電のおそれがあります。
- お湯を注いだ後、本体を傾けたりゆすったりしないでください。
注ぎ口からお湯が垂れて、やけどのおそれがあります。
- 沸とう中や保温中は本体が熱くなりますので注意してください。

各部の名称



操作部



使いかた

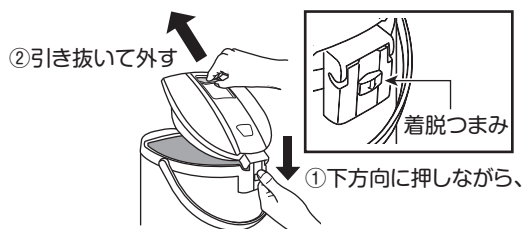
上ぶたの開けかた

開きつまみを持ち上げて、上ぶたを開ける。



上ぶたの外しかた

上ぶたを約45度持ち上げて、着脱つまみを下方向に押しながら、上ぶたを斜め上に引き抜く。



上ぶたの閉めかた

カチッと音がするまで、上ぶたをしっかりと押し込む。



上ぶたの取り付けかた

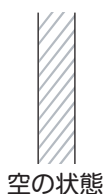
着脱つまみを下方向に押しながら、上ぶたを斜め上から元通り差し込み、着脱つまみから指を離す。



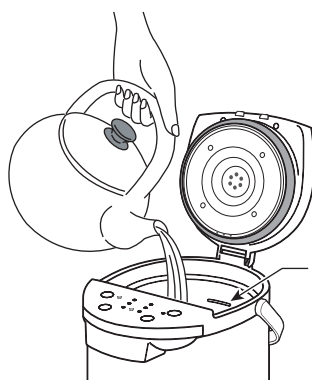
水を入れる

別の容器から水を入れてください。

- 水量の確認 水が入っているストライプラインの太さが変わります。



ストライプラインが太い部分まで水が入っています。



満水表示ラインラインを超えて水を入れないでください。

⚠ 注意

- 水は、水道の蛇口から直接入れないでください。
- 操作部に水がかからないようにしてください。
- 満水表示以上の水を入れないでください。
- 沸とう中は、上ぶたを開けたり、水をつぎ足したり、蒸気口をふさいだりしないでください。
- 水以外のものを入れないでください。
- ミネラルウォーターやアルカリイオン水を沸かすと、ミネラル成分が内容器に付着しやすくなります。
※内容器の白い斑点やさび状の斑点は、水に含まれるミネラル分の作用によるもので、衛生上問題ありません。

使いかた

お湯を沸かす

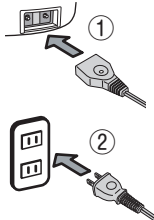
水を入れて上ぶたを閉め、プラグを接続すると自動的に沸かし始めます。

初期設定

- 給湯ランプ ふつつ
- 設定温度(温度表示ランプ) 90℃

沸とうまでの時間

約30分(水量:満水、室温・水温:23℃の場合)



- ①湯沸かし中は、湯沸かし中ランプ・給湯ランプが点灯し、温度表示ランプが点滅します。



- ②沸とうすると、湯沸かし中ランプが消灯します。



- ③湯温が設定温度になると、温度表示ランプが点灯に変わります。その後、設定温度で保温します。



- どの温度に設定しても最初は必ず沸とうします。その後、設定温度で保温します。
- 保温中にお湯が少なくなったときは、水をつぎ足してください(自動的に湯沸かしを始めます)。水をつぎ足しても自動的に沸とうしないときは、再沸とうボタンを押してください。



- 上ぶたを開けると、出る蒸気に触れないでください。
- 湯沸かし中は、お湯を注いだり、上ぶたを開けたり、水をつぎ足したりしないでください。
- 水以外のものを入れないでください。
- 蒸気口に触ったり、ふさいだりしないでください。

保温設定

保温設定ボタンを押してください。点灯または点滅している温度表示ランプが、押すごとに変わります。



温度表示ランプ

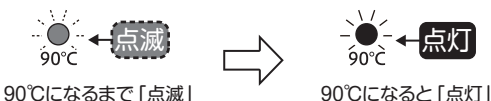
「90℃」→「80℃」→「70℃」→「98℃」

(例)「90℃」に設定したとき

- ①いったん沸とうした後、湯温が約90℃に下がるまで、加熱を停止します。



- ②90℃になるまでは、温度表示ランプが点滅します。90℃になると、温度表示ランプが点滅から点灯に変わります。



- ③その後は、約90℃で保温します。

- 湯温が設定温度より低くなると、自動的に加熱します。
- 設定温度を低いほうから高いほうへ変更したときは、断続的に加熱しますが異常ではありません。

【設定温度になるまでの目安時間】

	98℃	90℃	80℃	70℃
1L	10分	14分	30分	58分
3L	20分	24分	50分	1時間30分
5.3L	33分	38分	1時間4分	1時間49分

※室温29℃・水温30℃の場合
(設定温度になるまでの時間は、電圧・水温・気温その他によって変動します。あくまで目安としてご参考にしてください。)

再沸とうする

保温中のお湯を再び沸かすときは、保温中に再沸とうボタンを押してください。



沸とう後はお湯が出にくいことがあります。その場合は、しばらくしてから再び給湯ボタンを押してください。

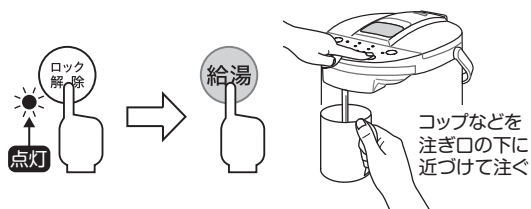


- 湯沸かし中は、お湯を注いだり、上ぶたを開けたり、水をつぎ足したりしないでください。
- 水以外のものを入れないでください。
- 蒸気口に触ったり、ふさいだりしないでください。

使いかた

お湯を注ぐ

ロック解除ボタンを押すと、お湯が注げる状態になります(ロック解除ランプが点灯します)。
ロック解除ボタンを押した後、給湯ボタンを押してお湯を注いでください。



- 注ぎ終わった後、しばらくするとロック解除ランプが消灯します(給湯ボタンを押してもお湯が注げなくなります)。
- 沸とう後はお湯が出にくいことがあります。その場合は、しばらくしてから再び給湯ボタンを押してください。

給湯速度を調節する

ロック解除ボタンを押すたびに、「ふつう」「おいそぎ」「ゆっくり」の3段階で給湯速度を調節できます。



給湯ランプと水量の目安

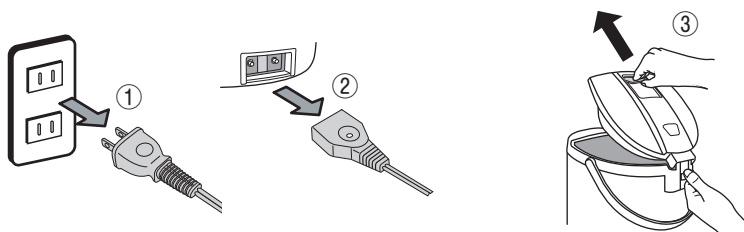
→ ふつう (400ml/10秒) → おいそぎ (550ml/10秒) → ゆっくり (250ml/10秒)

※満水5.3Lの場合…内容器内の水量が少なくなると、給水量は少なくなります。特に水量が少ない場合は、「ふつう」または「おいそぎ」で給水してください。

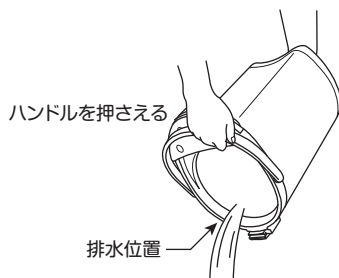
残り湯を捨てる

使わないときは次の手順で残ったお湯を捨てます。

①プラグを抜き、上ぶたを外します。(上ぶたの外しかた → P5)



②本体をしっかりと持って、排水位置から残り湯を捨ててください。



⚠ 注意

- 捨てるお湯や蒸気に注意してください。
- 必ず上ぶたを外してからお湯を捨ててください。上ぶたが外れてやけどのおそれがあります。
- 注ぎ口からしずくが垂れる事があるので注意してください。
- 1日1回は残り湯を捨ててください。内容器のさびや、お湯がにおう原因になります。
- 操作部側からお湯を捨てないでください。故障の原因になります。
- 濡れた手でマグネットプラグや電源プラグを持たないでください。

空焚き防止機能について

内容器が空のまま電源を入れると、温度表示ランプが上下交互に点滅して動作停止します。
電源プラグを抜き、内容器が冷めてから水を入れて電源を入れ直すと、正常に動作します。



お手入れ



警告

お手入れは、電源プラグをコンセントから抜き、残り湯を捨て、本体が十分冷めたことを確認してから行ってください。



注意

お手入れには、シンナー・クレンザー・金属たわし・磨き粉などを使わないでください。変色・変質・劣化などの原因になります。



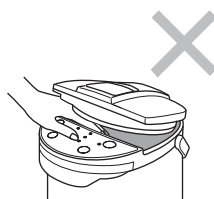
【本体・上ぶた】

- よくしぼったやわらかい布で、汚れをふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、やわらかい布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よくしぼってからふき取ってください。その後乾いた布でからぶきしてください。
- 丸洗いは絶対にしないでください。内部に水が入り、故障の原因になります。



【内容器】

- 上ぶたを外してから、内容器をやわらかいスポンジで洗い、水ですすいでください。
- 取りにくいときは、次のようにクエン酸をご使用ください。
 - ①水を満水表示ライン(FULL)まで入れ、その中にクエン酸を30g程度入れてかき混ぜます。
 - ②上ぶたを閉めて沸とうさせ、約2時間放置します。
 - ③お湯を捨てて、水で十分すすいでください。
 - ④再び水を入れて沸とうさせてから、給湯でカップ1杯程度のお湯を注いだ後、残ったお湯を捨ててください。



上ぶたをつけたままお手入れすると、上ぶたが閉まり、手や指を挟むおそれがあります。

【マグネットプラグ接続口】

- 乾いたやわらかい布で汚れをふき取ってください。
- マグネットプラグも同様に、お手入れしてください。



汚れたまま使用すると、発熱などのおそれがあります。

※内容器の白い斑点やさび状の斑点は、水に含まれるミネラル分の作用によるもので衛生上問題ありません。
※食器洗い乾燥機・食器乾燥機を使用しないでください。
※長期間使用しないときは、上ぶた・本体・内容器などの汚れを落とし、十分乾燥させてください。その後、ポリ袋をかぶせ、箱に入れて保管してください。

点検

※電源コードやプラグに異常があるときは修理をご依頼ください。

●電源プラグやコードが手で持てないくらい熱くなり、異常と感じたときは、次のことをご確認ください。

- 1.延長コードを使用していないですか。
→コードは、長くするほど抵抗が大きくなり発熱します。
- 2.同じコンセントで他の電気製品を使っていないですか。
→コンセントの容量いっぱいを使用すると、発熱する原因になります。
- 3.電源コードに傷があったり、異常に柔らかい部分がありませんか。
→電源コード内部で断線している可能性があります。
- 4.電源プラグが変形したり、変色、汚れが付着していませんか。
→コンセントとの接触不良で発熱する原因になります。

●運転中、電源コードを動かすと電源が切れるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

こんなとき	処 置
お湯が沸かない	<ul style="list-style-type: none">●内容器に水を入れましたか。 →湯沸かし時は水量目盛に水が到達する程度(約1L)以上の水を入れてください。●電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。 →電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。●マグネットプラグがマグネットプラグ接続口から外れていませんか。 →確実に接続してください。●マグネットプラグが汚れていませんか。 →コンセントから外し、接点を綿棒で優しくふいてください。
お湯が出ない・出にくい	<ul style="list-style-type: none">●ロック解除ボタンを押しましたか。 →ロック解除ボタンを押してから、給湯ボタンを押してください。(→P7)●内容器の水量は十分ですか。水量が少ないと給水量が少なくなります。 特に、給水速度「ゆっくり」は、水量が少ないとお湯が出にくい場合があります。 →水量を約1L以上にしてください。●マグネットプラグがマグネットプラグ接続口から外れていませんか。 →確実に接続してください。●沸とう後、しばらくは発生した泡でお湯が出にくいことがあります。 →いったん上ぶたを開けて泡を逃がして再び上ぶたを閉めてください。 ※ふたを開けたときは、蒸気にご注意ください。●水路やポンプ内に水の成分(ミネラル分)が付着し、お湯が出にくいことがあります。 →クエン酸で内容器をお手入れしてください。(→P8)
お湯がにおう	<ul style="list-style-type: none">●使い始めは樹脂などのおいがすることがありますが、ご使用にともないにおいがなくなります。●水道水に含まれる消毒用塩素(カルキ)が残ることがあります。 →再沸とうボタンを押してカルキを抜いてください。●お湯が古くなっていますか。 →1日1回は残り湯を捨て、新しい水に入れ換えてください。●クエン酸で内容器をお手入れしてください。(→P8)
注ぎ口や蒸気口からお湯がふきこぼれる	<ul style="list-style-type: none">●水を満水表示ライン以上入れていませんか。 →水を減らしてください。
お湯がぬるい	<ul style="list-style-type: none">●沸とう完了後や時間をおいて給湯した場合は、給水パイプ内に水が残っているためぬるくなることがあります。 →気になる場合は1杯目のお湯は捨ててください。
温度表示ランプが上下交互に点滅して動かない (空焚き防止機能 →P7)	<ul style="list-style-type: none">●内容器が空のまま電源を入れませんでしたか。 →電源プラグを抜き、内容器が冷めてから水を入れて電源を入れ直すと正常に動作します。
上ぶたを開閉する時にカラッと金属音がする、 外して振るとカタカタ音がする	<ul style="list-style-type: none">●転倒時の水漏れをふせぐためのおもりが移動する音であり、故障ではありません。

アフターサービスについて

製品の保証について

●この説明書には、製品の保証書がついています。

保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、内容をよくお読みいただき大切に保管してください。

●保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。

●保証期間後の修理

お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご希望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に沿ってご確認いただき、それでも異常のあるときは、ただちに使用を中止し、お買い上げ販売店に修理をお申しつけください。ご自分での分解・修理は、絶対にしないでください。感電やけがのおそれがあります。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ

本製品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、右記までご相談ください。

お客様ご相談窓口

ダイヤル

0570-019-700

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

●Eメールでのご相談も受け付けております。
その際は製品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

Eメールでのご相談は

info_a@yamazen.co.jp

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には、保証書に記載の製品名・品番をご連絡ください。

仕様

電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	1000W
消 費 電 力 量	年 間: 694 kWh/年
	1日当たり: 1.9 kWh/日
外 形 寸 法	(約) 幅222mm×奥行297mm×高さ405mm
質 量	(約) 2.7kg
コ ー ド 長	(約) 1.5m
定 格 容 量	(約) 5.3L

●長期間ご使用になられないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。